

2024年9月2日

横浜市長 山中竹春 殿

立憲民主党横浜市議員団
団長 麓 理恵

本市地震対策に関する要望書

8月8日16時43分頃に九州地方で発生した地震に関連し、気象庁から同日19時15分に「南海トラフ臨時情報（巨大地震注意）」が発表され、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられています。

8月9日には神奈川県西部で震度5弱の地震が発生しました。

このような状況下において、これまでも首都直下地震をはじめとした大規模地震の切迫性の高まりが懸念されているところですが、改めて、市民の皆様の安全・安心を守る地震対策の更なる強化を図るよう、次の通り要望します。

- 1 令和6年度予算で示された「建物倒壊等による被害防止」「火災による被害の軽減」「地域防災拠点の充実・強化」「市民への適切な情報発信」等の事業を取りまとめた「地震防災対策強化パッケージ」について、着実な推進をされたい。
- 2 能登半島地震を踏まえ、検討が進められている「新たな地震防災戦略」について、これまでの対策を市民目線で総点検し、更なる対策の強化を図られたい。

以上